

報ほう恩おん講こう法座のご案内



講師 常高寺住職

十一月二十五日（水）

午後一時より三時頃まで

〈変更のお知らせ〉

報恩講（お取越）は、親鸞聖人のご命日にそのご遺徳を偲んで報恩感謝の思いで営まれる聖人のご法事であり、浄土真宗において最も重要な行事の一つです。

新型コロナウイルスの影響を鑑み、十一月二十

五日（水）昼席のみの開座とさせていただきます。

※状況を見て、更に予定を変更させて頂く場合がございます。ご容赦下さい。

◆感染予防のためお寺では、本堂の扉の開放、座席の間隔を空ける等の対応を取らせて頂きます。ご門徒の皆さまも、お参りの際は、次のお約束をお守り下さい。

- 必ずマスクを着用して下さい。
- ご家族の同意を得て下さい。
- 入口にある消毒用アルコールをお使い下さい。
- （接触を避けるため）ご法礼をされる方は、お名前をご記入の上、ご持参下さい。
- 經典の貸出は控えさせて頂きます。
- 発熱、咳がある等、体調が思わしくない方は、申し訳ございませんがご遠慮下さい。

※扉を開放しますので防寒着をご用意下さい。

※法語カレンダーを是非お持ち帰り下さい。

※常高寺専用駐車場の他に、本町通り沿いの幡勝寺まんしょう駐車場もご利用下さい。

令和二年十一月 天祥山 常高寺